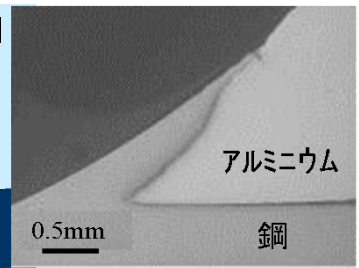


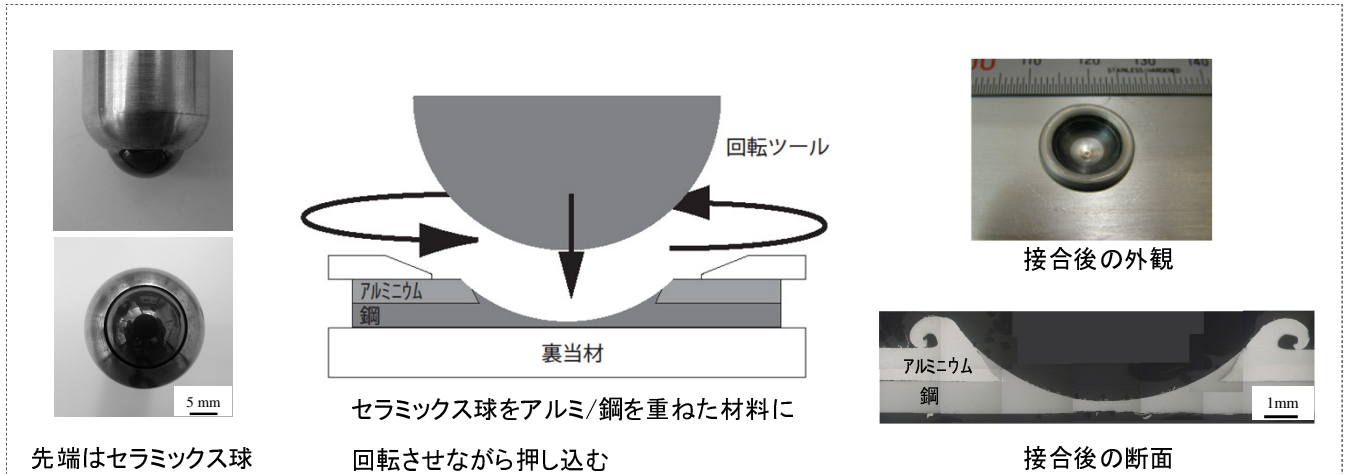
画期的な異種金属材料接合技術

～ 従来とは全く異なる方法でアルミと鋼の接合ができます ～



セールスポイント

- ◆ 先端がセラミックス球のツールを回転させながら、アルミニウム／鋼を重ねた材料に押し付けるとアルミニウム側に鋼の突起が形成され、このアンカー効果によって接合強度を大幅に上昇させることができます。



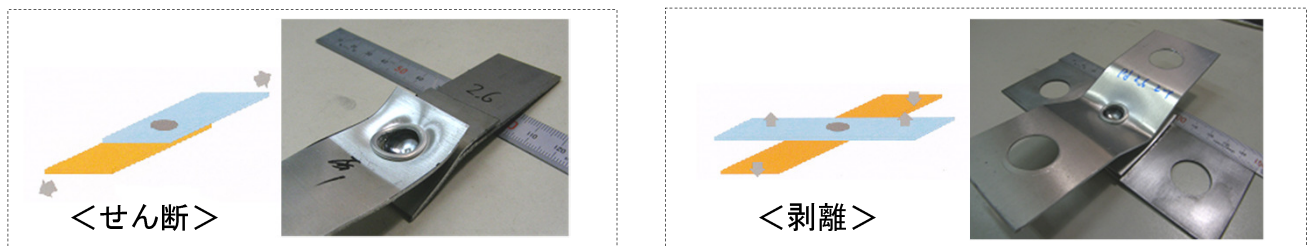
発明の特長と活用場面

具体的な活用場面

- ◆ 部材の軽量化のために部材の一部をアルミ化する際のアルミと鋼の接合に適用できます。また、将来的には樹脂と金属の接合への適用も考えられます。

発明の特徴

- ◆ 3枚以上重ねた場合や間に樹脂を挟んだ場合でも接合が可能です。
- ◆ 接合に要する費用が抵抗スポット溶接の約1/5と非常に安価です。
- ◆ 特に、剥離強度が高く、せん断強度の約8割に達しています。



基本情報

発明の名称	異種金属板の接合方法		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2011-033676	出願日	平成23年 2月18日
特許番号	特許第5854451号	登録日	平成27年12月18日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業化実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
共同研究	<input checked="" type="checkbox"/> 要相談 <input type="checkbox"/> 不可	サンプル提供	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
問い合わせ先	東部工業技術センター 技術支援部		TEL 084-931-2402